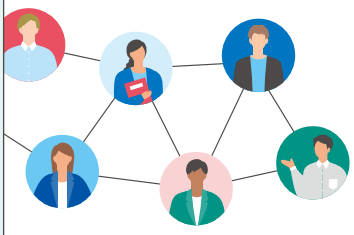
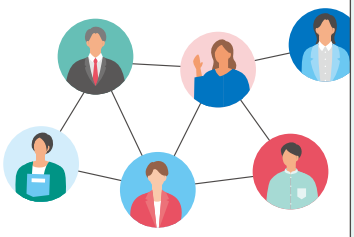
DEI NEWSLETTER
2024 August
Diversity Equity Inclusion
Vol. 08
北海道大学
ダイバーシティ・インクルージョン推進本部
Office of Diversity, Equity, and Inclusion



DEI実現に向けた推進体制を強化

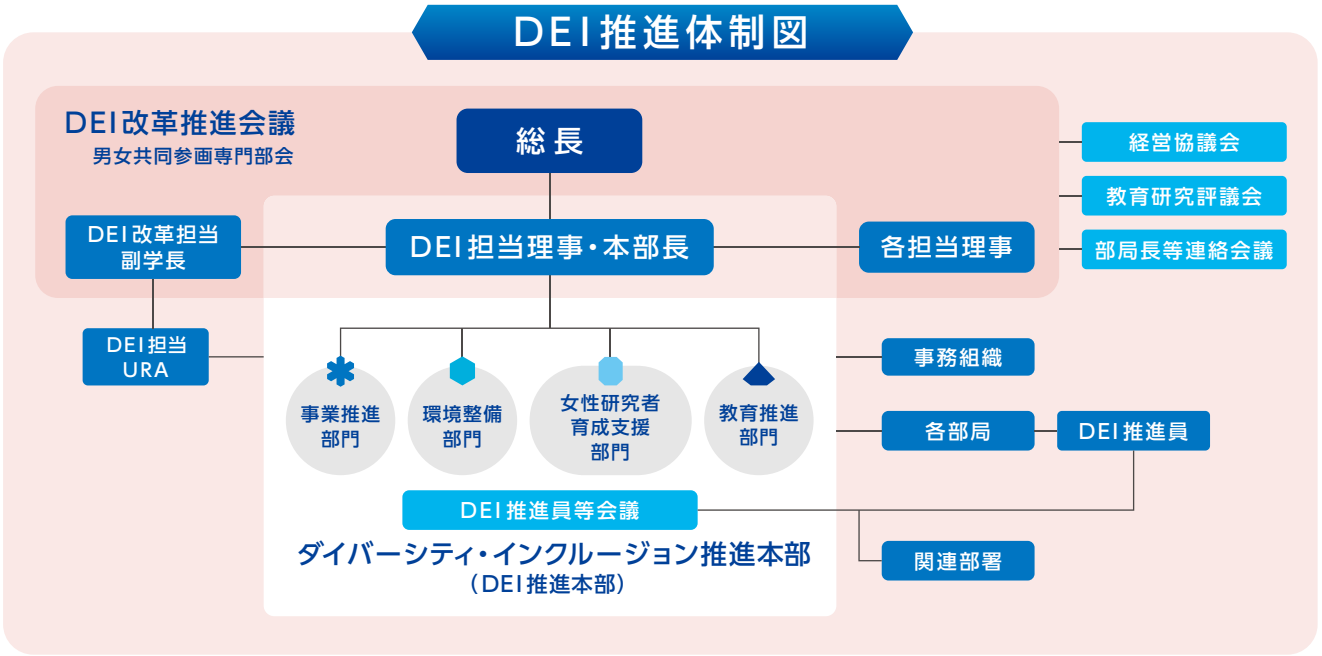


北海道大学は、令和3年に公表した「ダイバーシティ・インクルージョン推進宣言」および昨年公表した「HU VISION 2030」において示したように、本学のDiversity, Equity, and Inclusion（DEI）実現に向けて、教育研究環境の整備や優れた人材の育成に邁進しています。今年度、DEI推進の基盤となる抜本的な組織改革の一環として、新たに「DEI改革推進会議」と「DEI推進員等会議」を2024年4月に設置しました。

「DEI改革推進会議」は、総長、理事、DEI担当副学長で構成され、DEIの課題に特化した大局的な方針等を審議・策定する会議として設置されました。総長のトップダウンのもと、DEIに係る基本理念に関すること、DEI推進のために必要な全学的な施策に係る方針に関すること、その他全学的なDEI推進に必要な事項について審議するとともに、教育、研究、施設整備、社会連携、人事労務、財務等に関して各担当理事間で総合調整を行い、本学のDEIを推進します。

7月8日（月）には第1回会議が開催され、当該会議での検討事項として、1.女性研究者及び若手研究者の定着に向けた取組、2.多様性を受容・包摂する取組、3.DEI環境の実現に向けた取組が示され、今後も継続して審議を行っていくことを確認しました。

DEI推進体制図



また「DEI推進員等会議」は、各部局等からの推薦を受け委嘱するDEI推進員によって構成され、部局におけるDEI推進のため、各部局が抱える課題や取組動向についてDEI推進員が情報収集するとともに、好事例や先行事例を部局間で共有し普及に努め、教育研究の現場からのボトムアップの機能を担うことを目的に設置されました。

7月24日（水）にオンラインで開催された第1回会議では、本学のDEIの現状やDEI推進員の役割について各推進員に共有されました。質疑応答では、女性教員比率に関する数値目標の設定や、保育施設等DEI環境の整備、性の多様性に配慮した呼称の取扱い等について、部局等現場の視点からの質問や意見が出されました。また、DEIに関する理解促進のための研修動画を出席者全員で視聴しました。

さらに、DEI推進本部からは今年度から新たに開始した「ベビーシッター利用割引券」（裏面「募集中」掲載）について情報共有し、部局等での周知について協力を依頼しました。DEI推進員においては、DEI推進本部の取組等を所属部局内で共有いただき、各種制度の利用やDEIへの理解を促す役割を担っていただくことも期待しています。

このように、「DEI改革推進会議」と「DEI推進員等会議」によって、経営層からのトップダウンと現場からのボトムアップ、双方向性のダイアローグの強い流れを作り、本学「DEI推進宣言」の実現に向けて強力に推進していきます。

DEI NEWSLETTER

Vol. 08

2024 August

TOPIC 1

リーダーシップ/キャリアアップ向上研修を開催

「女性研究者のためのリーダーとして『話す力』“実践編”」

6月28日（金）、女性研究者対象の上位職スキルアップ研修を開催しました。長崎大学の矢野香准教授を講師に迎え、リーダーの話し方や社会で求められる「話す力」についてお話し頂き、参加者は個別アドバイスを受けながら、自分の個性を印象づけ、メッセージ性を伝える話し方を学びました。

詳細はこちらから

www.dei.hokudai.ac.jp/archives/24866/▶

TOPIC 2

理系女子学生・院生キャリアデザインセミナーを開催

「自分らしい、ありたい姿を考えよう ～ロールモデルとの対話から考える～」

7月16日（火）、女子学生・院生を対象としたキャリアパスイベントを開催し、14名が参加しました。ロールモデルとして参加したアクセンチュア株式会社の若手女性社員との対話セッションを通じて、自身のキャリアについて多様な考え方や選択肢があることを知る機会となりました。

詳細はこちらから

www.dei.hokudai.ac.jp/archives/24894/▶

COLUMN

THEME

保健科学研究院「中庭プロジェクト」：障害者や高齢者との協働に基づく地域共生社会モデルの形成

WRITER

保健科学研究院　中庭プロジェクト担当

境 信哉

令和6年度部局評価配分事業「各部局の強み・特色に対する評価」の採択をうけて『障害者や認知症高齢者等との協働に基づく地域共生社会モデル形成のための環境準備』（通称：中庭プロジェクト）が令和6年４月1日に始動しました。本プロジェクトは、保健科学研究院にある荒れ放題の中庭を、学生、教職員とともに地域の多様な主体が協働して整備することを通し、北海道大学における実践的な地域共生社会モデルを作ることを目的としています。本プロジェクトは北海道大学が推進する「北海道大学ダイバーシティ＆インクルージョン推進宣言」にもつながる活動であるといえます。

中庭プロジェクト第１回協働 イベント（苗植え）終了後記念撮影

４月早々から組織づくりを開始し、「地域共生社会アンビシャスモデル事業センター」の中に「チーム協働推進本部」と「中庭づくり部門」、「広報部門」、「研究部門」を設置し、教職員だけでなく学生の積極的な参加を奨励しました。各部門が部門横断的に企画運営を行い、部門に属さない学生や教職員からも意見箱を設けて意見を集約し、地域高齢者等との協働イベントに関する企画運営、広報、地域共生社会モデル作成のための研究計画を進めてきました。

以上の準備を経て、さらに北方生物圏フィールド科学センターからの全面的な協力を受けて、6月13日に地域高齢者12名、学生（留学生を含む）・教職員90名以上が参加する第１回協働イベント（苗植え）が開催されました（写真参照）。参加した地域高齢者から「また参加したい」、「外国人（留学生）が活躍してくれたことが何より嬉しい」など大変貴重な評価をいただきました。最近では7月12日に第２回協働イベントが開催されました。地域高齢者22名が参加し、学生・教職員（約40名）とともに畑・花壇の整備、健康に関するセミナー、収穫物を使用したピザトースト作りと団らんを行いました。協働イベントは今後秋までの期間で月１回のペースで開催していく予定です。

詳細については、Instagram、X、保健科学研究院ホームページで随時更新しています。ぜひ「中庭プロジェクト」で検索してください。

募集中

申請締切 11／29

2024年度
「女性研究者招へい支援」
支援内容：旅費・謝金等 上限20万円

詳細はこちらから

www.dei.hokudai.ac.jp/archives/24582/▶

北海道大学教職員対象

ベビーシッター利用割引券
始めました！

詳細はこちらから

www.dei.hokudai.ac.jp/archives/24614/▶

ロールモデルの
インタビューやコラム記事は
こちらからご覧いただけます。

詳細はこちらから

www.dei.hokudai.ac.jp/cat-role/

CONTACT US

北海道大学
ダイバーシティ・
インクルージョン推進本部
Office of Diversity, Equity, and Inclusion

公式ウェブサイト
www.dei.hokudai.ac.jp

Email ー office@dei.hokudai.ac.jp

発行／2024年8月25日